

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	交通傷害保険事務	コード	01-04-01-03	担当課係	市民課
事業実施期間	昭和47年度～		担当者	芳田 猛	
総合計画 事業（政策）体系	大項目	安全で快適に暮らせるまちづくり			
	中項目	安全で安心して暮らせるまちづくり			
	小項目	交通安全			
	施策	交通安全意識の高揚及び交通安全教育の実施			

事業について	
目的	市民の交通事故への備えとして、少ない負担で被害者を支援するだけでなく、保険加入による交通安全意識の高揚を図り、交通事故を減少させる。
対象 (誰のために)	市に住民登録又は外国人登録のある加入者
内容	保険金は変動しますが、1口480円程度で、保険期間中の交通事故に遭った人を救済する

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
交通傷害保険加入人数	6,119 人		
交通傷害保険給付件数	23 件		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	212	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	2,635	受益者負担		人件費		受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	2,847	一般財源等	2,847	合計	0	一般財源等	0	合計	0	一般財源等	0

結果指標①	結果指標名	交通傷害保険加入人数	
	結果指標量	6,119	
	単位	人件費	
	対前年比	0.00%	
結果指標②	結果指標名	交通傷害保険給付件数	
	結果指標量	23	
	単位	件	
	対前年比	0.00%	

必要人員	0.32 人		
結果指標①	結果指標名	交通傷害保険加入率	
結果指標②	結果指標量	15	
結果指標③	単位	対前年比	
結果指標④	対前年比	0.00%	
結果指標⑤	到達目標値	20	到達目標年度
結果指標⑥	到達目標年度	平成23年	

事業の成果			
成果指標名	交通傷害保険加入率	式又は説明	(交通傷害保険加入人数/H17.4.1現在の市内人口(41,929人))×100
成果指標量	15		
対前年比	0.00%		
到達目標値	20	到達目標年度	平成23年

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等：備前市交通安全傷害保障条例	課題認識
市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	市が交通傷害保障制度を設け、交通事故により傷害を受けた者を、少ない保険料負担で救済でき、経済的負担を軽減できる。
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
コストの効率化	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	保険料については、加入者負担であり、事務経費等も最小限で運営できている。
手段の最適化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	
職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	制度そのものは妥当であるが、加入状況から考えると検討の余地がある。
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標と留意しながら有効性の評価を行って下さい。

総合評価		評価区分	<A~E>
コメント	加入促進活動を実施するとともに、他市町の状況や、民間保険会社の類似サービスの状況を参考にしながら、制度のあり方等について検討する必要がある。		C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合			
翌年度	結果指標量①	6,200	結果指標量②	20
目標値	結果指標量	16		

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	交通傷害保険内容の積極的な情報提供	H19年度～	保険加入者の増加